慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	編集後記
Sub Title	
Author	富田, 広士(Tomita, Hiroshi)
Publisher	慶應義塾大学大学院法学研究科
Publication year	2004
Jtitle	法學政治學論究 : 法律・ 政治・ 社会 (Hogaku seijigaku ronkyu : Journal of law and political studies). No.60 (2004. 3) ,p.463- 463
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN10086101-00000060-0463

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

〔編集後記〕

1　本号は、二〇〇三年一一月一五日提出締切の投稿論文、一七点のうち、一四点を掲載している。

2　新しい投稿規程が二〇〇二年四月から施行されている。**二〇〇二年八月に、投稿規程、「一二―Ⅱ―④　注」の項、一二月に、「一二―Ⅱ―⑥　その他」の項、〇三年三月に、「七提出方法」の項を一部修正した。今後投稿者は、新しい投稿規程を精読した上で、原稿執筆に取り掛かっていただきたい。**投稿規程の最新版は、以下の方法で入手できる。

・本誌第五六号以降の末尾に掲載
・法学部ホームページに掲載(http://www.law.keio.ac.jp/)
・三田学事センター法学部係にて配布

規程を通読して、疑問点、不明な点がある場合には、なるべく早目に、後記8に則り、編集委員会に問い合わせてほしい。

3　本号末尾の新投稿規程文末に掲載されている「新投稿規程実施に関する注意点」を、規程と並んで、執筆に際し参考にしてほしい。

4　提出期限後の論文の修正はすべて慶應義塾大学出版会の方で行われるので、編集委員会事務局宛への修正、校正の追加的提出は差し控えるようにお願いしたい。掲載予定の論文に関する校正は一度行えるが、その段階では、最低限の修正のみ加えるようにしていただきたい。

5　誤字脱字のないよう、しっかりと校正をやっていただきたい。まだ表題、欧文タイトル、本文、執筆者紹介欄において不注意による校正ミスが見られる。

6　表題および欧文タイトルについては、「提出用紙」(投稿規程七を参照)の「論題」、「欧文題目」欄に記入したもので進め、明らかな誤記を除き、大幅な修正は極力避けていただきたい。

7　本誌裏表紙に掲載する掲載論文の欧文タイトルについて、これまで副題を、横線で囲む(――――)ケースがかなりあった。英語でいえば、普通コロン(:)を使う。執筆者には、各言語での適確な欧文タイトルとその副題表記の仕方に十分配慮していただきたい。

8　法学政治学論究への問い合わせが郵送、FAX以外の形で行われることがあるが、そのような問い合わせは一切受け付けていない。必ず郵送またはFAXにて問い合わせをするようにしていただきたい。

9　合格者に対して送付している論究執筆者紹介欄に生年月日の記入欄があるが、これは論文掲載順決定の際に基準とするための情報として記入していただいている。しかし、この情報は本誌上に掲載する必要はないとの委員長の判断で、五一号より略歴の欄に生年は掲載しないことになった。

(二〇〇四年二月二六日、富田広士記)